

令和3年度 研修課程別実施内容

課 程 名	転勤対象者技術	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な積算技術、入札制度等に関する知識を修得する		
研修対象者	県の土木技術職員等		
実施期間	令和3年4月6日(火)の1日間		
研修場所	Web研修		
参加人員	30名(県30名)		
研 修 科 目	時 間	講 師	
設計・契約変更ガイドライン等について 土壌汚染対策法について	0.5	山口県 技術管理課 主査	技術指導班 竹之内 智
建設業法に基づく適正な施工体制について	1.0	山口県 監理課 主事	建設業班 園田 朋子
入札・契約制度の改正について	0.5	山口県 技術管理課 主査	経理班 柳田 優一
設計書作成上の留意点 ・設計図書等の作成方法について ・土木設計積算システムの改修について	1.5	山口県 技術管理課 主任	技術指導班 中戸 諒
総合評価入札方式について ・概要 ・実例を用いた演習 ・解説、講評	2.0	山口県 技術管理課 主査	技術管理班 芳西 孝行

課程名	新任者[前期]	研修区分	職務基礎研修
研修目的	県及び市町の土木建設事業に携わる職員として、職務上必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和3年4月20日(火)～22日(木)の3日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室102		
参加人員	30名(県13名、市町17名)		
研修科目	時間	講師	
講話	1.0	山口県 技術管理課 課長 米原 圭太郎	
設計書の構成と歩掛表の見方①②③	6.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
土木事業と工事監督	2.0	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司	
設計書の構成と歩掛表の見方④ 設計書作成演習①②③	10.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕 山口県 技術管理課 技術指導班 主任 中戸 諒 技師 芹川 知寛	

課程名	積算システム	研修区分	職務基礎研修
研修目的	積算業務を担当する職員として土木積算システムに関する基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和3年5月12日(水)・13日(木)の各1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 第1情報研修室		
参加人員	31名(県13名、市町18名)		
研修科目	時間	講師	
設計書作成(基本編)	2.0	富士通Japan(株)共通ソリューション事業本部 第二ソリューション部 成田 茂生 眞野 翼	
設計書作成(応用編)	2.0	富士通Japan(株)共通ソリューション事業本部 第二ソリューション部 成田 茂生 眞野 翼	
設計書作成演習	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	

課程名	災害復旧基礎	研修区分	職務基礎研修
研修目的	災害復旧業務を担当する職員として必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和3年5月31日(月)～6月1日(火)の2日間		
研修場所	Web研修		
参加人員	27名(県10名、市町17名)		
研修科目	時間	講師	
災害と災害復旧制度について	1.5	山口県 砂防課 主査	災害復旧班 伊藤 択治
災害復旧工法(河川、道路) 美しい山河を守る災害復旧基本方針 (AB表の作成)	2.0	山口県 砂防課 主査 技師	災害復旧班 藤本 護 比恵島 巨輝
査定設計書の作成演習 (1)作成要領 (2)工法検討、設計図書作成、工事費の積算	9.0	山口県 砂防課 主査 主査 技師	災害復旧班 伊藤 択治 藤本 護 比恵島 巨輝

課程名	CAD	研修区分	職務基礎研修
研修目的	土木技術職員として必要なCAD業務に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和3年6月9日(水)～10日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 第1情報研修室		
参加人員	15名(県15名)		
研修科目	時間	講師	
山口県における各種電子データ活用の取組	0.5	山口県 技術管理課 主任	吉村 崇
CADの概要 ～製図基準・電子納品の概要～	1.0	川田テクノシステム(株) 事業推進部	佐藤 義史
CADの操作演習(初級向け)	3.5	川田テクノシステム(株) 事業推進部	佐藤 義史
CADの操作演習(中級向け)	6.0	川田テクノシステム(株) 事業推進部	佐藤 義史

課程名	砂防実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	砂防・急傾斜・地すべり業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年6月16日(水)～17日(木)の2日間		
研修場所	Web研修		
参加人員	28名(県13名、市町15名)		
研修科目	時間	講師	
砂防・地すべり・急傾斜地の区域指定及び管理	1.0	山口県 砂防課 主任	管理班 藤井 良
土砂災害防止法①	0.5	山口県 砂防課 主査	砂防保全班 寒川 章
土砂災害防止法②	0.5	山口県 砂防課 主任	砂防保全班 松村 寛樹
急傾斜地対策の技術基準①	1.0	山口県 砂防課 主任	砂防保全班 志水 寿光
急傾斜地対策の技術基準②	1.0	山口県 砂防課 技師	砂防保全班 児玉 佳熙
急傾斜地対策設計演習	2.0	山口県 砂防課 技師	砂防保全班 児玉 佳熙
地すべり対策の技術基準	1.5	山口県 砂防課 主任	砂防保全班 末永 一格
砂防の技術基準①	1.5	山口県 砂防課 主任	砂防保全班 中村 幹也
砂防の技術基準②	1.0	山口県 砂防課 主任技師	砂防保全班 築山 直弘
砂防設計演習	2.0	山口県 砂防課 主任技師	砂防保全班 中川 崇之

課程名	設計積算	研修区分	実務能力研修
研修目的	構造物設計及び積算業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年6月30日(水)～7月1日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
参加人員	37名(県11名、市町26名)		
研修科目	時間	講師	
土木積算概論 ・積算に関する基本事項の再確認	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
土木積算演習と解説 ・例題演習と解説	4.0	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 中村 充裕	
設計書作成上の留意点① ・積算システム利用上の注意と便利機能 ・ヒヤリ・ハット事例	3.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
設計書作成上の留意点② ・事前質問への回答	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
小構造物設計演習 ・小構造物の事例紹介 ・演習問題	1.5	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	

課程名	施工管理実務[前期]	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術者として公共工事を施工管理するために必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年7月7日(水)～8日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室103		
参加人員	26名(県10名、市町16名)		
研修科目	時間	講師	
施工計画について(1)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
施工計画について(2)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
品質管理について	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
道路工事等に伴う交通安全対策について	1.0	山口県警察本部交通部 交通規制課 警部補 島寿 直樹	
工事監督の留意事項について	2.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主査 金輪 昭彦	
施工管理と工事検査について	2.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 嶋本 勝之	
工事現場の安全確保について	1.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主査 竹之内 智	

課 程 名	災害復旧工法	研修区分	実務能力研修
研修目的	災害復旧業務を担当する土木技術職員として必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県及び市町の土木技術職員で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年7月14日(水)～15日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
参加人員	33名(県10名、市町23名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	災害と災害復旧制度について	1.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 伊藤 択治
	河川・海岸の災害復旧について	1.0	山口県 砂防課 災害復旧班 技師 比恵島 巨輝
	道路・橋梁の災害復旧について	1.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 藤本 護
	砂防・地すべりの災害復旧について	0.5	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 藤本 護
	災害復旧事業の設計積算について	1.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 藤本 護
	応急工事について	0.5	山口県 砂防課 災害復旧班 技師 比恵島 巨輝
	改良復旧制度について	0.5	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 伊藤 択治
	復旧工法演習①	3.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 伊藤 択治 主査 藤本 護 技師 比恵島 巨輝
	復旧工法演習②	2.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 伊藤 択治
	演習発表及び講評	1.0	主査 藤本 護 技師 比恵島 巨輝

課程名	河川実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	河川業務、河川総合開発及びダム管理業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年7月20日(火)～21日(水)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
参加人員	25名(県14名、市町11名)		
研修科目	時間	講師	
河川管理について	0.5	山口県 河川課 水政班 主任主事	山下 大輔
河川計画及び河川協議について	1.5	山口県 河川課 計画調整班 主任	山下 智彰
河川計画演習	3.0	山口県 河川課 計画調整班 主査 主任 主任技師	安渡 之訓 山下 智彰 石村 智成
浸水想定区域の設定について	1.0	山口県 河川課 計画調整班 主任技師	石村 智成
最近の話題について	0.5	山口県 河川課 計画調整班 主幹	高井 芳友
河道計画と河川改修の施工事例について	2.5	山口県 河川課 事業班 主査 主任	内山 信昭 小田村 匠
河川管理施設の維持管理について	1.0	山口県 河川課 事業班 主査 主任技師	山本 秀夫 梅田 諭
海岸整備事業について	1.0	山口県 河川課 事業班 主任	小澤 武範
ダムの役割について	1.0	山口県 河川課 ダム班 主査	田中 利尚

課程名	新技術・新工法	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な新技術や新工法及び建設分野の最新情報などに関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和3年7月27日(火)～28日(水)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
参加人員	28名(県23名、市町5名)		
研修科目	時間	講師	
i-Constructionとは ～ICT活用工事の最新の動向～	1.0	山口県 土木建築部 技術管理課 主査 金輪 昭彦	
3次元計測技術	1.0	(一社)日本建設機械施工協会 中国支部 (株)ジツタ中国 實田 泰之	
衛星測位と3次元計測技術実習	3.0	(一社)日本建設機械施工協会 中国支部 (株)ジツタ中国 實田 泰之	
ICT建機施工	1.0	(一社)日本建設機械施工協会 中国支部 (株)アクティオ 津乗 和宏	
3次元設計データ作成実習	3.5	(一社)日本建設機械施工協会 中国支部 (株)建設システム 前土井 章次	
ICT土工の監督・検査要領について	2.5	(一社)日本建設機械施工協会 中国支部 施工技術総合研究所 椎葉 祐士	

課 程 名	道路維持管理実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	道路業務を担当する土木技術職員として維持管理に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年8月4日(水)の1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
参加人員	29名(県10名、市町19名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	山口県における道路維持管理の取り組みについて	1.5	山口県 道路整備課 整備班 主査 宮本 哲明
	道路法概論と道路の管理について	0.5	山口県 道路整備課 路整班 主事 相本 太郎
	道路改良時の維持管理的着眼点について	1.0	山口県 道路整備課 整備班 主査 宮本 哲明
	舗装の維持管理について	1.0	山口県 道路整備課 整備班 技師 立場 大智
	道路土工構造物の点検及び法面防災について	1.0	山口県 道路整備課 整備班 技師 立場 大智
	山口県トンネル長寿命化計画とトンネル点検について	1.0	山口県 道路整備課 整備班 主査 宮脇 猛弘 主任技師 平川 信之
	道路附属物(標識、照明)の点検について(演習)	1.0	山口県 道路整備課 整備班 主査 宮脇 猛弘 主任技師 平川 信之

課 程 名	予算・法令実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な予算及び関係法令に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年8月25日(水)～26日(木)の2日間		
研修方法	Web研修		
参加人員	29名(県11名、市町18名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	土木技術職員のための建設業法	1.0	山口県 監理課 建設業班 主事 矢野 裕樹
	土木技術職員のための予算知識	1.0	山口県 監理課 企画調整班 主任主事 三浦 良樹
	契約・決算事務の流れ	1.0	山口県 技術管理課 経理班 主事 福富 晴葵
	社会資本整備総合交付金の制度について	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主任 藤原 義忠
	地方債制度について	1.5	山口県 市町課 地方債・公営企業班 主査 中村 宣治
	産業廃棄物の処理について	1.0	山口県 廃棄物・リサイクル対策課 産業廃棄物指導班 主任技師 佐伯 慧太
	公共工事の労働災害防止 ～発注者に求められる「安全施工への願いと その指導・言動」について～	2.0	RKSAパートナーヒロナカ 労働安全衛生・災害防止事業部 労働安全衛生アドバイザー 弘中 修司

課程名	都市計画実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	都市計画業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年9月8日(水)～9月9日(木)の2日間		
研修方法	Web研修		
参加人員	30名(県8名、市町22名)		
研修科目	時間	講師	
都市計画の概要① ～都市計画概論、山口県の都市計画、都市計画の最近の話題について～	1.0	山口県 都市計画課 主任	まちづくり推進班 南 充由士
都市計画の概要② ～コンパクトなまちづくりに向けた取組み(立地適正化計画)について～	1.0	山口県 都市計画課 主任	まちづくり推進班 田川 和宏
景観行政について	0.5	山口県 都市計画課 主査	まちづくり推進班 藤井 智広
街路事業	1.5	山口県 都市計画課 主査 技師	街路公園班 山本 雅之 岩本 貴弘
都市公園事業	1.5	山口県 都市計画課 主任 主任技師	街路公園班 谷村 雅也 福永 美奈子
近年のまちづくりの動向	1.0	テンゲデザインアソシエイツ 主宰 水沼 信	
都市防災総合推進事業 土地区画整理事業	1.0	山口県 都市計画課 主任	市街地整備班 藤井 達也
都市構造再編集集中支援事業 都市再生整備計画事業	1.0	山口県 都市計画課 主査	市街地整備班 坂田 雅朗
都市再生整備計画事業 事例紹介 ～周南市中心拠点再生地区～	0.5	周南市 都市整備部 係長	市街地整備課 原田 修司
都市構造再編集集中支援事業 事例紹介 ～山口市中心市街地周辺地区ほか～	0.5	山口市 都市整備部 副主幹	都市整備課 山根 誠司
都市構造再編集集中支援事業 事例紹介 ～宇部市役所周辺地区～	0.5	宇部市 都市整備部 主任	新庁舎建設課 光木 俊治

課程名	擁壁設計	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な各種擁壁の設計施工に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和3年9月29日(水)～30日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
参加人員	21名(県5名、市町16名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	擁壁工設計概論	2.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 民部 雅史
	擁壁工設計演習① ・擁壁の安定計算 ～重力式擁壁、逆T式擁壁の設計の流れ～	4.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 民部 雅史 技術委員 三宅 雅生 技術委員 伊藤 健一
	擁壁工設計演習② ・擁壁の構造計算 ～逆T式擁壁～	3.5	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 三宅 雅生 技術委員 伊藤 健一 技術委員 民部 雅史 技術委員 徳原 裕輝
	擁壁の形式選定と計算 ・必要な調査及び留意点 ・形式選定の考え方 ・補強土壁工 ・軽量盛土工	2.5	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 伊藤 健一 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 三宅 雅生 技術委員 民部 雅史

課 程 名	検査技術	研修区分	管理能力研修
研修目的	土木工事の検査業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が20年程度かつ若手職員へ指導・監督を行う職員等		
実施期間	令和3年10月26日(火)の1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
参加人員	25名(県14名、市町11名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	業務成績評定制度について	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主査 坂本 賢次
	施工管理と工事検査	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 庄 栄一郎
	工事成績評定の改正点・留意点について	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 権代 昌也
	模擬工事検査 ・書類検査 ・模擬工事成績評定 ・解説、講評	4.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 権代 昌也 検査監 庄 栄一郎

課程名	新任者[後期]	研修区分	職務基礎研修
研修目的	県及び市町の土木建設事業に携わる職員として、職務上必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和3年11月10日(水)～11月12日(金)の3日間		
研修場所	11月10日 Web研修、11月11日～12日 山口県教育会館		
参加人員	31名(県13名、市町18名)		
研修科目	時間	講師	
業務成績評定制度について	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主査 坂本 賢次	
土木事業と埋蔵文化財	1.0	山口県 社会教育・文化財課 埋蔵文化財班 主査 中里 伸明	
施工管理と工事検査	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 栢 浩久	
設計書の構成(業務編)①②	3.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
設計書の作成演習①	1.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主任 中戸 諒 技師 芹川 知寛 (一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
地質調査について	2.0	中国地質調査業協会 山口県支部 宇部興産コンサルタント株式会社 代表取締役 森岡 研三	
設計書の作成演習②	2.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主任 中戸 諒 技師 芹川 知寛 (一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
設計書の作成演習③④	4.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主任技師 田中 洋充 技師 芹川 知寛 (一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
積算に関する質疑応答	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	

課程名	交差点設計	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な交差点設計に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和3年11月16日(火)～11月17日(水)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
参加人員	22名(県4名、市町18名)		
研修科目	時間	講師	
道路整備技術の手引き ～交差点設計編～	1.0	山口県 道路整備課 市町道班 主任	吉本 静磨
平面交差の計画と設計 課題1	0.5	山口県 道路整備課 市町道班 主任 主任技師	吉本 静磨 河村 和弥
平面交差の計画と設計 課題2	1.0	山口県 道路整備課 市町道班 主任 主任技師	吉本 静磨 河村 和弥
平面交差点の交通容量	1.0	山口県 道路整備課 市町道班 主任 主任技師	吉本 静磨 河村 和弥
交通管理について	1.0	山口県警察本部交通部交通規制課 交通管制センター課長補佐	渡邊 和彦
公安委員会との意見調整	1.0	山口県警察本部交通部交通規制課 規制企画第二係長	大形 哲也
平面交差の計画と設計 課題3 課題の解説・質疑応答	5.0	山口県 道路整備課 市町道班 主査 主任 主任技師	藤岡 健智 吉本 静磨 河村 和弥
交差点協議について 課題4・課題5(模擬交差点協議) 課題の解説・質疑応答	1.0	山口県 道路整備課 市町道班 主査 主任 主任技師	藤岡 健智 吉本 静磨 河村 和弥

課程名	道路計画	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な道路計画に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和3年11月24日(水)～25日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室201		
参加人員	8名(県1名、市町7名)		
研修科目	時間	講師	
道路計画の概要 ・計画の手順 ・設計の基準、手順、留意点	0.5	山口県 道路建設課 建設班 主査 澤村 修司 主任 中村 裕樹	
将来交通量の推計 ・将来交通量推計の概要 ・計画ルートの検討	1.0	株式会社 福山コンサルタント中四国支社 次長 大田 健太郎 次長 梁瀬 一平	
費用便益分析の解説 ・道路設計の実例紹介 ・費用便益分析の概要	1.5	株式会社 福山コンサルタント中四国支社 次長 大田 健太郎 次長 梁瀬 一平	
道路計画演習① ・解説 ・平面図、縦横断図の作成	2.5	山口県 道路建設課 建設班 主査 澤村 修司 主任 中村 裕樹	
道路計画演習② ・ルート決定比較	3.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 澤村 修司 主任 中村 裕樹	
道路計画演習③ ・グループ発表 ・質疑応答、講評	3.5	山口県 道路建設課 建設班 主幹 菊田 武志 主査 澤村 修司 主任 中村 裕樹	

課程名	施工管理実務[後期②]	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として公共工事を施工管理するために必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年11月29日(月)の1日間		
研修場所	平田大橋・御庄川橋(現場研修)、玖珂総合公園研修棟(室内研修)		
参加人員	18名(県9名、市町9名)		
研修科目	時間	講師	
現場実習(既設橋台表層品質目視評価) ～平田バイパス 平田大橋～	1.0	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 西川 裕輔	
現場実習(新設橋台表層品質目視評価) ～主要地方道岩国大竹線 御庄川橋～	1.0	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 西川 裕輔	
・グループ演習 (コンクリート打設に関する疑問、現場の振り返り) ・発表及び講評 ・コンクリート打設に関する講義 ・コンクリートひび割れの抑制について	1.5	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 西川 裕輔 主任 中村 充裕	

課程名	住民合意	研修区分	実務能力研修
研修目的	公共事業を施行の際に生ずる説明責任の重要性を鑑み、若手職員がプレゼンテーション技術を学ぶことにより、公共事業の執行に伴う現場紹介に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年12月7日(火)の1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
参加人員	11名(県4名、市町7名)		
研修科目	時間	講師	
プレゼンテーションについて(概論)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
プレゼンテーションについて(基礎)	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
模擬プレゼンテーション(グループ演習)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	

課 程 名	施工管理実務[後期①]	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として公共工事を施工管理するための必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和3年12月21日(火)の1日間		
研修場所	岩国運動公園 会議室(室内研修)、錦川(現場研修)		
参加人員	18名(県9名、市町9名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	ICT土工について	2.0	株式会社 川畑建設 取締役技術部長 緒方 正則
	現場実習 ～令和2年度錦川広域河川改修(補正)工事第2工区～ ICT活用工事 建設現場	1.5	岩国土木建築事務所 工務第一課 主任 尾上 丈 技師 田村 光隆 株式会社 川畑建設 取締役技術部長 緒方 正則 (一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕